



再登校支援事業



Mission

不登校で苦しんでいる子どもと家庭の手助けをする

Corporate Slogan

親子の笑顔を増やそう

会社名 ToCo株式会社

設立 2024年1月

CEO 青山 登

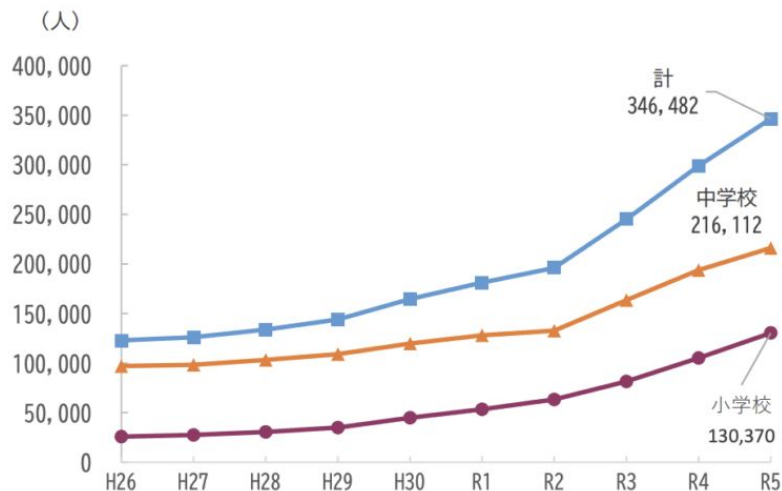
事業内容 再登校支援サービスToCo(トーコ)の開発、運用業務

Webサイト <https://toco.mom/>

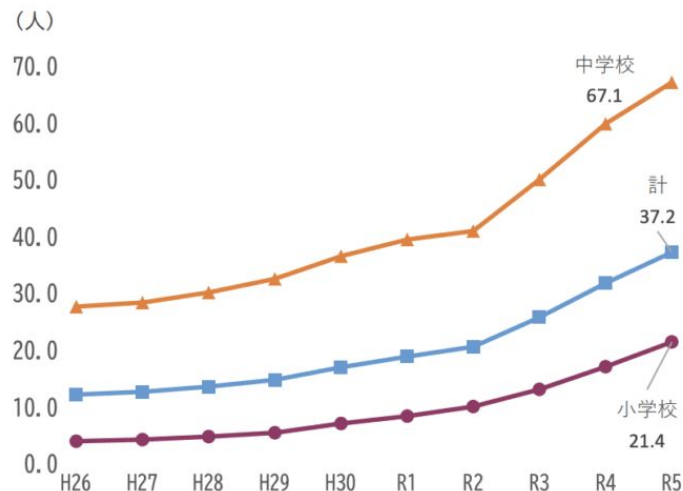
小中学校における不登校の生徒数は約35万人となり、年々増加しています。

情報共有も少なく、問題が起こった場合にゼロから対応するケースが大半となります。

■ 不登校児童生徒数の推移



■ 不登校児童生徒数の推移 (1,000人当たり不登校児童生徒数)



文部科学省「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」



当社のサービスは、**不登校が続いてしまう要因**を診断し、児童心理司や精神科医の専門チームが、お子様の再登校をサポートします。

診断結果を合わせて提供する「再登校支援プログラム」は、お子様のストレス緩和と自尊心の回復を行うことで、継続登校を可能としながら将来的な社会的自立への道筋をつくります。

再登校はゴールではなく、「**自分で登校を選べる力**」を育むことで、お子様は自立への一步を踏み出せます。

不登校の要因を特定して、対処。価格は業界最安値。
この3点を特徴としたサービスを提供しています。

要因をAIで
特定

漠然としたストレスではなく、
不登校に関連した要因を
AIが診断します。

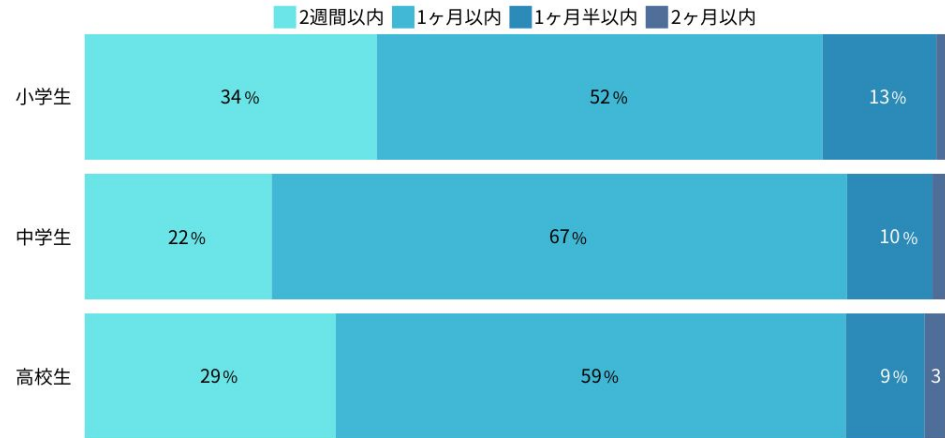
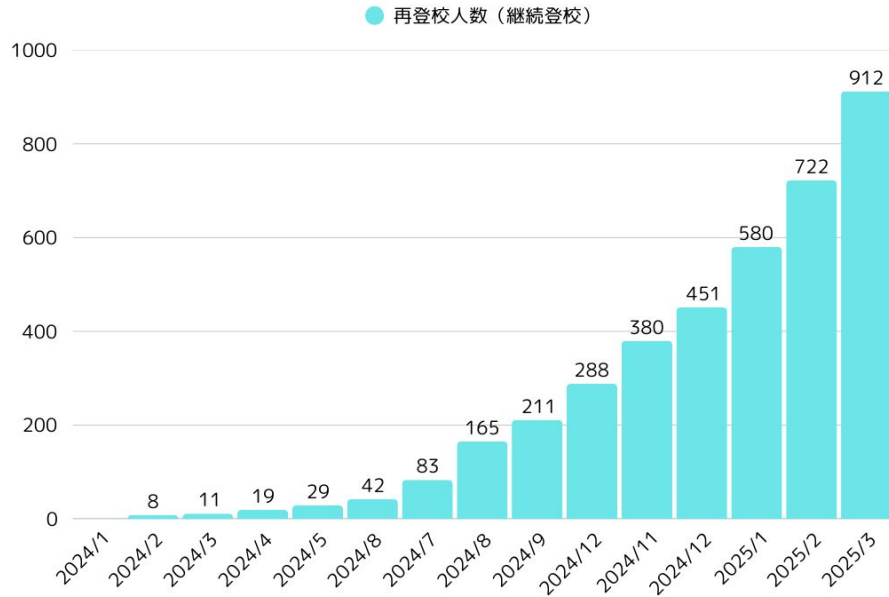
問題ではなく
要因に対処

ストレス要因の解決が目的であり、
登校は結果と考えています。
そのため、学校自体を前向きに楽しめる
変化に繋がられています。

業界最安値

事前面談や個別カウンセリングを
省くことで他社の1 / 10以下の
価格を実現しています。

2025年3月時点で、再登校まで支援した子どもは912名となります。
 また、ご利用者の約8割が1ヶ月以内に再登校されています。



(中学2年生の保護者より)

”娘が不登校になった時、気持ちが落ち着けば学校に戻れると思っていました。でもスマホばかり見て、部屋に閉じこもったまま時間が過ぎました。カウンセラーからは毎回「心が疲れているので、ゆっくり見守りましょう」と言われました。しかし、娘に好きなようにさせた生活は何の変わりもなく、お互いに疲れていきました。

半年が過ぎてフリースクールを探していた時、子どもが不登校だった友だちからToCoを紹介してもらい、料金も手頃だったので試しに申し込んでみました。

最初の診断で分かった娘の不登校が続いてしまう理由は、思い当たることばかりでした。

また、丁寧なサポートで安心して娘に接することができました。目に見えて娘は前向きに変わっていき、プログラム開始から2週間を過ぎた頃に学校へ行き始めました。

今では、友だちもできて学校生活を楽しんでいます。なによりも親子で笑い合っただけで会話できることが一番の幸せです。本当にありがとうございました。”

日本経済新聞（2025年3月20日付）にて
当社の事業が紹介されました。

不登校関連サービスにおいて、ToCo株式会社が「カウンセラー推奨・信頼度・サポート品質」No.1と評価されました。

AI 活用し再登校支援



教育関連サービスを手がけるToCo（トコ、東京・渋谷）は、不登校児の再登校を支援するサービスを展開している。人工知能（AI）を活用して、不登校の原因を分析し、児童心理司やカウンセラーなどの専門家と連携して再登校まで支援する。個別対応を強化しながらも、一式42,000円（税込）から低価格で提供し、従来の不登校支援は、個別指導や通学支援機関が主流で、費用が数十万円に及ぶこともあった。ToCoはAIを活用することで提案の立案を効率化し、専門家の負担を軽減。コストを抑えながら短期間で再登校を目指す。2025年3月時点で累計912人が再登校した。約8割が1か月以内に復帰しており、支援の即効性が特徴だ。

料金を体系的に透明化し、強みとする。契約前も費用を明示し、追加料金を発生しない仕組みを採用。保護者の経済的負担を軽減する。同社の青山登校（CEO）は「私自身、子どもが不登校を経験し、そのときの無力感がTCo設立の原動力となりました。当時、情報は分散し、何をすればよいのか分からず、不安だけが募る日々でした。この経験から、不登校支援に明確な指針と効果的な手法が必要だと痛感し、再登校プログラムを開発に至りました。海外の成功事例を参考にしながら、日本に適用可能なプログラムを再構築し、多くの家庭への協力を得て実績を積み重ねてきました。その結果、短期間で再登校を実現できる仕組みが確立され、現在は毎月3週間で再登校という成果に繋がっています。TCoの使命は、不登校に悩むすべての家庭に希望と確かな選択を提供することです。これからはAIと専門家の力を最大限に活用し、子どもたちが自信を取り戻して学校生活に復帰できるように支援を続けてまいります。社会全体で、不登校の課題に向き合い、子どもたちの未来を支える一助となるべく、TCoは挑戦を続けたいと語ります。

専門家のサポートを低価格で
無理のない継続登校を実現

文部科学省の調査によると、2023年度の不登校児童生徒数は34万6482人。過去最多を更新。支援の需要が高まるなか、AIと専門家を組み合わせるToCoの手法は、新たな選択肢となりそうだ。

Marketing Research inc. 不登校関連サービス

カウンセラー
推奨

No.1

ToCo株式会社

信頼度

No.1

ToCo株式会社

サポート品質

No.1

ToCo株式会社

【信頼度No.1・サポート品質No.1】調査対象：小中学生の子どもを持つ保護者 / 有効回答数3,621件
【カウンセラー推奨No.1】調査対象：スクールカウンセラー / 有効回答数1,329件
調査期間：2025.2.1 - 2025.2.25 / インターネットリサーチ

企業Webサイト

<https://toco.mom/>

お問合せ先

support@toco.mom